

反省は前進のために

ある一定の年齢を過ぎると、人は体力の衰えを強く感じるようになる。若いときには身体を鍛え強靱にすることが可能だが、20代後半からは、努力によって体力を維持するのが精一杯で、強化向上することは不可能になる。体力の衰えに気が付いたときには、体のいろいろなところに痛みを感じるようになっている。

私は、数年前から、ストレッチ、体操、週末の定期的な運動等の決心をし、実行し努力している。しかし、時々、いろいろな理由をつけて、さぼってしまい、反省するばかりである。

私を含めて、人はいつも反省し後悔しているのかも知れない。昔、「反省だけなら、猿でもできる」というコマーシャルがあった。反省したことから、一歩でも二歩でも前に進めなかったら惨めな思いをすることが多くなる。

築高生諸君、皆さんにはいつも感心している。皆さんの学習に取り組む姿と部活動に励む姿勢と態度はすばらしく、誇りに思う。私のように時々さぼるような様子が見られない。

総体、ご苦労様。勝敗、結果は時の運で仕方がない。これまで皆さんが取り組み励んできたこと、努力してきたことは、皆さんがこれから歩む人生の大きな力『生きる力』になることは間違いない。3年生にとっては、自身の進路決定の時期に入った。『反省を前進にかえた歩み』が光明となる。

私たちは、いつも後悔することが多い。しかし、その中から学び得たものも多い。この世の中で自分を変えることができる人は、自分しかいない。『反省は、前進のために』を活かした生活を実行してくれることを期待している。

